

令和4年度社会福祉法人沖縄エンゼル福祉会グッピー保育園事業報告

〈保育目標〉 生き生きとした子どもに育てるために下記の事項を目標としました。

- (1) 健康な子ども・・・生活リズムを整え、心身共に健康で明るい子どもに育てる
- (2) 友達を大切にし、協力できる子ども
- (3) 意思表示のできる子ども・・・したい事、して欲しい事の表現できる子ども
- (4) 自然や命の尊さを知り、大切にする子ども

I. 児童の処遇

(1) 保育実施報告

(2) 保育時間

- ・開園：月曜日～土曜日
- ・休園：祝祭日、祝祭日の振り替え休日、慰霊の日年末年始（12月29日～1月3日）
- ・開園時間：7：00～18：00
- ・通常保育時間：8：30～17：30
- ・延長保育時間：18：00～18：30

(3) 行事実施報告

(4) 給食実施報告

- ・栄養士に依頼し、月1回栄養士、園長、調理員で献立を調整し作成し、保護者へ毎月始めに配布した。
- ・栄養士と献立会議を年3回持ち、献立の調整及び調理の調整、食育について話し合った。
- ・調理員の研修は、コロナ感染防止対策のため中止。
- ・菜園活動を実施し、収穫した野菜などを使い料理を調理員や保育士で行った。
- ・沖縄の四季折々の素材を取り入れた調理を心がけた。
- ・塩分、甘味に十分気をつけ、カルシウム、ビタミン、鉄分が十分取れるように配慮した。
- ・個々のニーズ（体調、アレルギー対策、離乳食など）に合わせてメニューを調整する配慮をした。

(5) 健康管理実施報告

諸検査（蛭虫・尿検査）4月25日 尿検査 10月20日

(6) 内科健診（年2回）6月29日 11月2日 歯科検診（年2回）6月3日 11月15日

(7) 防災訓練実施報告

- ・毎月10日前後に避難訓練実施・地震訓練を2回実施。年1回（11月9日10:00）総合訓練実施

(8) 特色ある保育（※コロナ感染防止対策で予定変更が多々あった。）

下記の特色ある保育のプログラムを行うことで、子ども達の心身の成長が豊かになった。

プログラム名	回数	対象年齢	講師担当者名
沖縄伝統文化継承プログラム ・空手指導 ・音楽リズム（わらべうたなど）	月2回 随時	4歳 3、4歳	池田竜辰 3、4歳児担任
異文化体験プログラム ・英語であそぼう	月、火	1～4歳	ウィンフィールドひろみ 中田美奈子 金城牧子
日本伝統文化伝承プログラム ・お花	年2回	4歳	古賀美津子
自己肯定感を高めるアートセラピー	年12回	4歳	真栄田寿賀子
うんどうあそび	月2回	3～4歳 児	知念真（ペッピーノ体操クラブ）

II. 職員の処遇

(1) 勤務

1ヶ月変形労働形態をとっているため、職員と協議の上、勤務計画を作成し、勤務した。

(2) 健康管理

- ・職員の健康診断は、年1回実施（別紙）
- ・調理員、調理に携わる職員及び乳児保育担当の検便は、毎月1回実施した。（別紙）

(3) 研修

- ・保育の質の向上を目指し、園内研修を実施した。
- ・研修、講習会などは、職員の意欲を勘案し、平等にオンライン研修などの参加できるように配慮したが、コロナ感染防止対策のため外部研修は参加できなかった。
- ・慰霊の日（6月23日）に向けて職員と園児で園にて平和への思いを表現した制作をした。

(4) 会議の実施（午後1:15～午後2:30）

- ・職員会議（毎月第四木曜日）
- ・行事委員会（毎月第一木曜日）
- ・施設整備委員会（毎月3火曜日）
- ・リーダー委員会（毎月第1、3水曜日）

III. 保護者への対応

園の目標の一つに「保護者と密接連携した保育」を掲げているため、子どもを中心に保育者と父母が協力し合っ
て子どもの発達を見つめ、共に協力しあえるように働きかけた。

(1) 保育への理解と協力の促進

コロナ感染防止のため父母の会活動ができなかった。気持ちを盛り上げるため園児のTシャツを最新す
ることができた。

(2) 紙面での交流のための父母の会ニュースを発行した。（別紙 ）

(3) ホームページの保護者専用ページを設け、園の様子を写真などで見れるようにした。

(4) 那覇市社会福祉協議会、那覇市社会福祉法人立保育園保護者連合会と協力してフードドライブに参加し、 多数の食料などを集めて那覇市社会福祉協議会に寄付した。

(5) 子ども達へクリスマス、年度修了の時におみやげ（玩具、お菓子など）をプレゼントした。

IV. 地域交流

コロナ感染防止対策のため、地域との交流はなかった。園の周辺を散歩することによりご近所の方々には声を
かけてもらったり挨拶した。

V. 次世代育成支援

- ・実習生（1名：沖縄女子短期大学1年生）の受け入れを実施した。

VI. 施設整備（施設整備委員会との調整）

- ・施設整備委員会を中心に施設整備を全職員で行った。
- ・園庭に草花を植え、昆虫や植物に親しめるような環境を整えた。
- ・手作り玩具、保育教材の研究をし、乳幼児の発達に応じた環境を整えた。
- ・クラス整備については、各担当者が整備した。
- ・貯水タンク清掃（年1回：令和5年2月11日）
- ・噴霧消毒（年2回：令和4年6月25日、令和4年11月5日）

VII. ひやり・はっと（苦情、要望）報告

VIII. 職員自己評価結果報告書

IX. 保護者による保育園評価結果報告書